

ちょうふ
ISO譜
いそっ

今夏に続き、この冬も電力ひっ迫の恐れ！

冬の省エネ・節電に取り組みましょう。

12月1日(木)～3月31日(金)の間、国から省エネ・節電への協力要請

出典:12月1日調布市 twitter



政府から、国民・事業者に向けて省エネ・節電への協力依頼が発出されています。

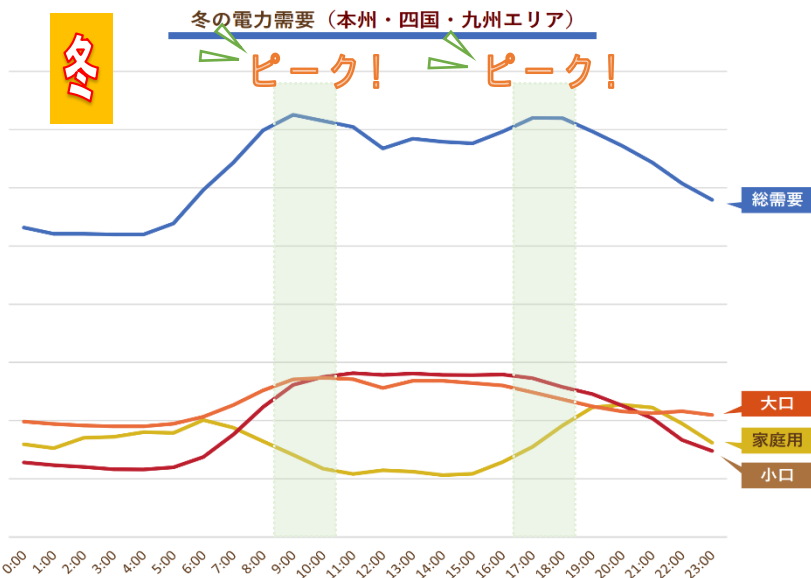
この冬の電力需給は、安定供給に最低限必要とされる「予備率3%」を確保できているものの、依然として厳しい見通しです。

特に冬場は、暖房に、給湯にと、エネルギー消費の多い季節です。市の事務・事業においては、第4次調布市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づき、省エネ・節電に取り組みましょう。

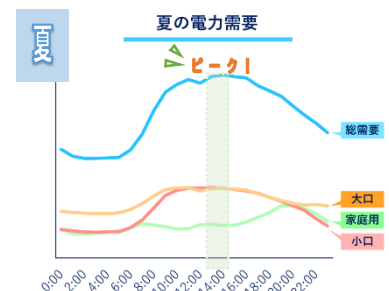
👉 自席端末の使い方を見直そう！
事務事業編の取組解説とともに3ページへ！



加工元: 経産省資源エネルギー庁「省エネポータルサイト」



❑冬は、電力使用のピークが朝・夕に2回あります。
冬に電力需給ひっ迫に気を付けなければならないのもこの時間帯が多いです。



第4次調布市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）

計画期間：令和3年度～7年度

市が策定する地球温暖化対策実行計画のうち、調布市役所が、市内の一事業者として、地球温暖化対策等に率先して取り組むための計画が事務事業編です。

計画目標（二酸化炭素排出量削減 平成25年度比）：**令和7年度…17.1%**・**令和12年度…40%**

事務事業編では、職員一人一人が日常業務において取り組む「チーム調布市役所の率先行動」4つのアクションを設定しています。

○**アクション1**は市役所における温暖化対策の基本！
省エネで市役所の二酸化炭素排出を減らす取組です。



○**アクション2～4**は市域・広域の温暖化対策
製造～使用～廃棄における省エネ・省資源により調布市役所の周辺から二酸化炭素排出を減らす取組です。



○**アクション3**は海洋へのプラスチックごみ流出防止等の取組です。

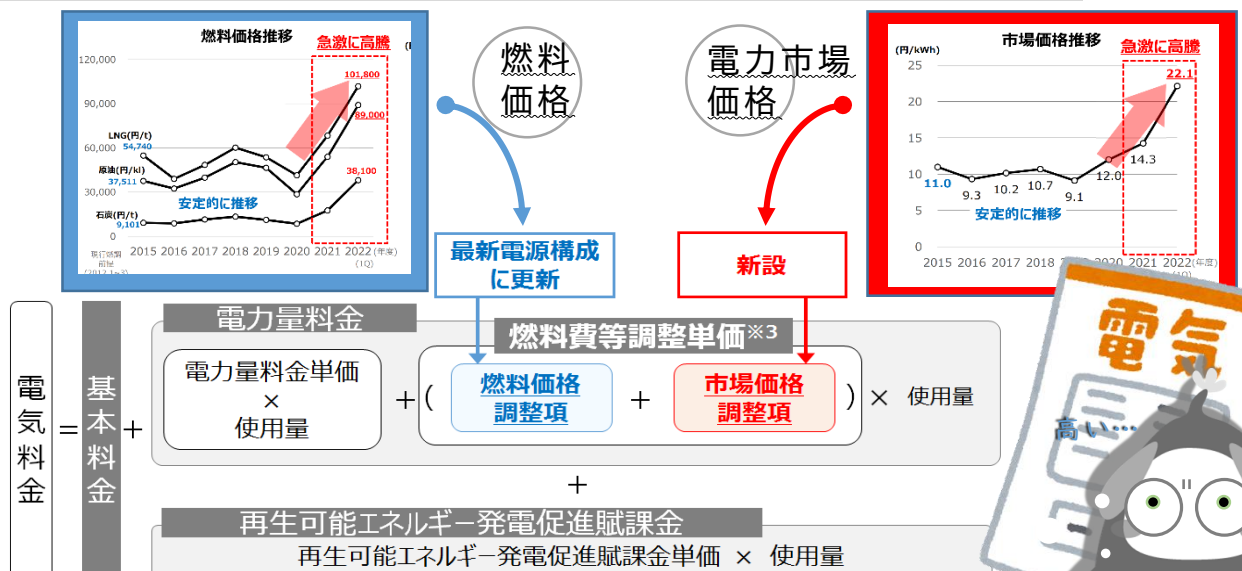
○**アクション4**は、アクション1～4すべてに寄与するものです。

[解説！]電気料金(高圧)の内訳！



- ・電気料金は、**固定の基本料金**と、**電力使用量によって変動する料金**に分かれます。
- ・現在は、電力会社が自社で発電することが前提となっている料金体系です。
- ・電力を供給するために、発電しても足りない電力については、電力会社自身が日本卸電力取引所「JEPX」から調達します。
市場価格が上昇すると、売れば売らざるほど赤字になる「逆ザヤ」が発生します。
- ・そのため、東京電力においても、すでに高圧の電力について、電力の市場取引価格を考慮した価格調整項が新設されることが決定しています。
- ・家庭等、高圧以外の電力についても、今後同様の計算となるかは、注視が必要です。

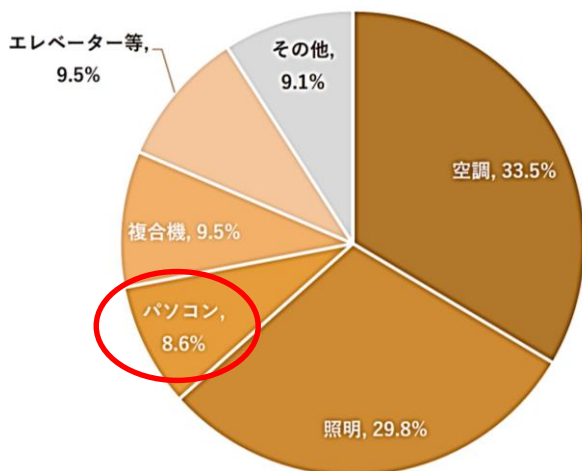
○東京電力4月1日から適用される高圧電力標準メニューの電気料金



自席端末の使い方，見直しませんか？



冬季のオフィスビルにおける電力消費内訳



出典：経産省資源エネルギー庁「省エネポータルサイト」

冬の一般的なオフィスビルにおける電力消費は、左図のとおりです。

空調・照明の使い方は、個人ではコントロールできないことありますが、パソコン（自席端末）の使い方を見直すことは、自分一人で行き届くものです。

職員一丸となって、端末の使い方を見直して節電しましょう！

ディスプレイの明るさを設定してみましょう！

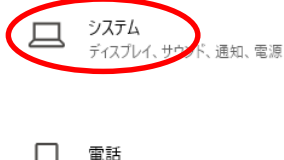


※明るさを落とした方が、消費電力は抑えられます。

①スタートメニュー ⇒ 設定



②システムを選択



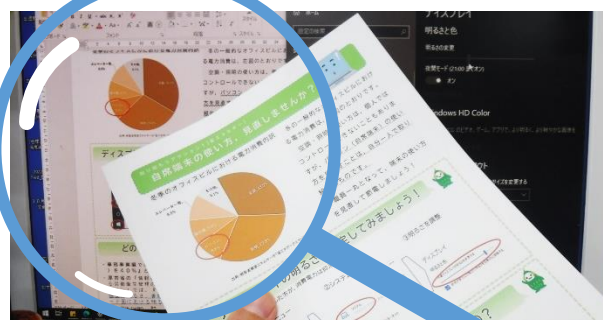
③ディスプレイ ⇒ 明るさを調整



どのくらいの明るさにすればいいの？



- ・事務事業編では、『輝度（明るさ）を40%』としています。
- ・厚労省の「情報機器作業における労働衛生管理のためのガイドライン」では、『ディスプレイ画面の明るさ、書類及びキーボード面における明るさと周辺の明るさの差はなるべく小さくすること。』とされています。

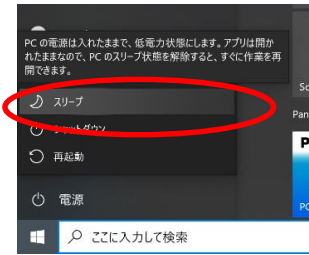


このように、書類の明るさと見比べながら、目に優しい適切なところを見つけてください。

お昼休み、会議、外出で離席する際はスリープモード徹底！



- ・パソコンを 30分以上 使用しない場合は、スリープ（スタンバイ） にしてください。
- スリープ状態の場合、消費電力は通常時の 1/10 以下 になります。



★環境目標（各課共通項目・管財課項目）★

「環境目標」は、全庁で取り組む、市の事務事業から発生する環境負荷を低減し、環境保全を行うための目標です。現在は、「2050年ゼロカーボンシティ」を目指すうえでの市の率先行動として、温室効果ガスの排出を抑制することを主眼に設定しています。

☆令和4年度の環境目標達成状況

○…達成

取組対象	項目	第1四半期判定	(参考) R3第1四半期判定
全公共施設 ・車両	1 第4次調布市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に係るCO ₂ 排出量の削減 -令和元年度比2.5%削減-	○	○
	2 環境確保条例に係るCO ₂ 排出量の削減 -基準年度から27%削減-	○	○
	3 グリーン購入の推進 -グリーン購入率を95%以上にする- ※「グリーン購入法適合商品」購入	○	○
市庁舎内の全課	1 電気使用の抑制 -令和元年度を上回らない-	○	○
	2 ガス使用の抑制 -令和元年度を上回らない-	○	○
	3 水道使用の抑制 -令和元年度を上回らない-	未達成	未達成
	4 可燃物排出量の削減 -令和元年度を上回らない- ※資源物（新聞・雑誌+リーフレット・段ボール・ミックスペーパー）+資源物以外の可燃物	○	○
	5 不燃物排出量の削減 -令和元年度を上回らない- ※不燃物…資源物（カン・ビン・ペットボトル・プラスチック）+資源物以外の不燃物	○	未達成



CO₂排出関連目標は、第1四半期は達成する傾向にありますが、年度の後半、特に冬に悪化する傾向にあります。冬の省エネを心がけてください。水道は手洗いの励行により増加しています。